

第8回 NEXT 長崎ミーティング の実施結果

1. 日 時：令和5年3月16日（木）19：00～21：00
2. 形 式：県庁会議室（リアル）及びオンライン
3. テーマ： 「長崎県の未来について語ろう！（例えば、10年後 歳になってる自分にとって、長崎県がどうなっていてほしい?）」
「NEXT でやってみたいこと、面白いアイデアをみんなで考えよう！」
(参考資料は別添のとおり)
4. 参加者：11名（対面6名、オンライン5名）
 - ・現メンバー：6名（社会人6名）
 - ・県職員メンバー：4名
 - ・サポートメンバー：1名

5. 主な意見

【10年後、長崎県がどうなっていてほしい?】

- ・長崎のことを好きになってくれる人が増えて、長崎の魅力を伝えていくことで、県内だけではなく県外からも長崎のことを好きになってもらいながら、いいまちになっていく。
- ・若者が県外に出ていったとしても、また戻ってきたいと思われるような長崎であってほしい。
- ・長崎は今新しいことが起こっているが、これから先もずっと新しいことをやり続けることができる環境であってほしい。絶えず新しいことにチャレンジできながら、失敗を許容できる社会でもあることで若者の不安もなくなるのではないか。
- ・他の地域に無くて長崎にしかないものや、県内各地域に特徴がそれぞれたくさんあるので、もっと長崎の魅力を活用して使い倒してきたい。
- ・長崎の文化や特産品などを長崎以外の地域のものと比較して発信することも面白いのでは。他の地域と長崎を比べた時に、長崎ってこんなすごいところあるんだと気づくきっかけにもなるのではないか。
- ・長崎は何もないと言われることもあるが、そういった環境を求めて来る人も多いので、魅力の一つになるのではないか。
- ・人口減少率に歯止めがかかっている10年後になんてなっていてほしい。子育てしやすい長崎県という部分で基盤ができると、人口減少も改善していくのではないか。
- ・長崎市内が発展しても、離島への影響が少ない面もある。県全体が活性化していければ。

- ・長崎のことを好きになるタイミングは、人それぞれいろんな場面やきっかけがあると思う。そのすべてのきっかけを応援できるような場所であれば、長崎を好きになる人がもっと増えていくのではないかな。
- ・地域ではいろんな魅力があると思うが、多くてオススを絞ることができないこともある。突出したオススが一つあると面白い。
- ・県内にも県外にも長崎のことを知ってもらって、みんなにPRしてもらいながら、10年後、日本人全員が長崎についての様々なイメージをすぐに思い浮かべることができるようにようになってほしい。発信し続けることが大事。たとえ最初は浸透しなくても途中で諦めずに、粘り強く言い続けることで定着していく。
- ・長崎の外と内をつなぐかけ橋になって、長崎の魅力を伝えていきたい。自分たちがガイドになって、地域の内にいる人も外にいる人も長崎のファンにしてしていきたい。

【今後のNEXT長崎ミーティングについて】

- ・もっとワイワイやりたい。オフ会やイベントなど。せっかくこういう場があり、面白い人たち、本来だったら出会えない人たちと出会える機会があるので、もっと深い話ができたらいい。
- ・何か一つ目的や目標を決めて、メンバーのリソースを活用しながら、そこに向かって頑張ってみるのもいいのでは。
- ・それぞれの地域で、若者が集まる会議やイベントなどがあると思うので、そこにいる人たちにもどんどん参加してもらえば、地域の課題などの話ができるのでは

6. その他

- ・当ミーティングは令和5年度も開催予定。
- ・開催方法等はこれまでのミーティングの内容を踏まえながら検討。

これまでのNEXTにおける「長崎の未来」に関する意見

長崎市内だけではなく県全体が活性化して欲しい

第1回

第2回

学校や職場以外のつながる場が欲しい。強制的ではなく、ゆるいつながりの中で皆の心のよりどころになっていく

せつかく100年に一度の変革の時なので、今までの古い体制をぜんぶ取っ払って新しくチャレンジをしていってもいいのでは

第5回

第6回

他の地域でも若者同士がつながっていくことで、長崎全体が活性化し元気になっていき、県外の人たちが長崎に期待値を持てるような状況が生まれていく

長崎では古風なものを活かす雰囲気があるが、時代は変わっていくからこそ、新しい時代についていくために改善していきながら、若い人たちが戻ってきたいと思えるような環境を作ることも大事

第7回

「長崎の未来」についての議論

○新しい長崎県づくりに向けたビジョン策定の動き

○長崎市「ながさき若者会議」における活動の総括 など

デジタル

はじめての
一歩

しま

カオスな
まち

持続可能

多様性

共創

イノベー
ション

スポーツ

寛容

ウェルビ
ーイング

次年度のNEXT長崎ミーティング（予定）

このミーティングを通じて、若者同士のつながりを県内各地に広げていきたい！

令和4年度（五島、島原）に引き続き、県内各地のみなさんと現地でのリアルやオンラインによるミーティングを行う

メンバー同士のつながりやミーティングを通じて、面白い・ワクワクする取組を行いながら、長崎を盛り上げていきたい！

- ・長崎の魅力発信や、みんなが楽しめる取組をアイデアを出し合いながら考えていく
- ・同様の活動を行う若者たちとの交流や共同イベント

（例）ながさき若者会議、長崎友輪家（ながさきユ-リンチ-）、学生の集まり など